



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第49回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第49回全国研究発表大会は、平成24年12月8日(土)、9日(日)に関西学院大学 上ヶ原キャンパスにて開催されます。つきましては、多くの会員のご参加およびご発表を心よりお待ちしております。何卒宜しくお願い申し上げます。

記

開催日：平成24年12月8日(土)、9日(日)

開催場所：関西学院大学 上ヶ原キャンパス

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号

http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr_000374.html

連絡先：関西学院大学 福井幸男

TEL：0798-54-6366 (研究室直通) E-Mail：fukuivy777jp@yahoo.co.jp

統一論題：「新時代を切り開く経営システム」

特別講演：山本化学工業社長 山本富造 氏

韓国科学技術院(KAIST)元教授 黄鶴 氏

基調講演：関西学院大学経済学部教授 高林喜久生 氏

参加費：会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生会員 3,000 円 (当日支払いは 1,000 円高)

非会員の学生は当日払いの学生会員と同額の 4,000 円

懇親会費：会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生 3,000 円 (当日支払いは 1,000 円高)

昼食：8日(土)は学内の食堂・レストランが利用可能です。

宿泊等：宝塚をはじめ梅田や三宮など 30~60 分圏内に、多くのホテルがございますのでご利用下さい。

発表申込：本 JAMS NEWS 6 頁の研究発表申込書に必要事項を記入の上、10月12日(金)まで(厳守)

に学会事務局宛に Fax. (03-3371-5185) して下さい。申込書ダウンロード、フォームによる

申込みは学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> からでもできますのでご利用下さい。

発表原稿締切：11月9日(金)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙にて、上記金額をお振り込みください。期限後に振込み

された方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■発表者の方へ(会場設備について)

すべての発表会場には備え付けの PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能です。

■大学院生の方へ(学生発表優秀賞について)

学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし、学生セッションの発表原稿は会員の種別に関係なく 2 ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください(今回の大会より、大学院生がファーストオーサーの場合のみ審査対象となりましたのでご注意ください)。

■大会会場へのアクセス

- JR神戸線西宮駅より甲東園駅行きバス 15分「関西学院」下車
- 阪急今津線甲東園駅下車徒歩 12分かバス 5分

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。

2. 学生会員の発表条件

学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。

3. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

4. 発表件数の制約

同一のファーストオーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。

5. 口頭発表者の参加費支払い

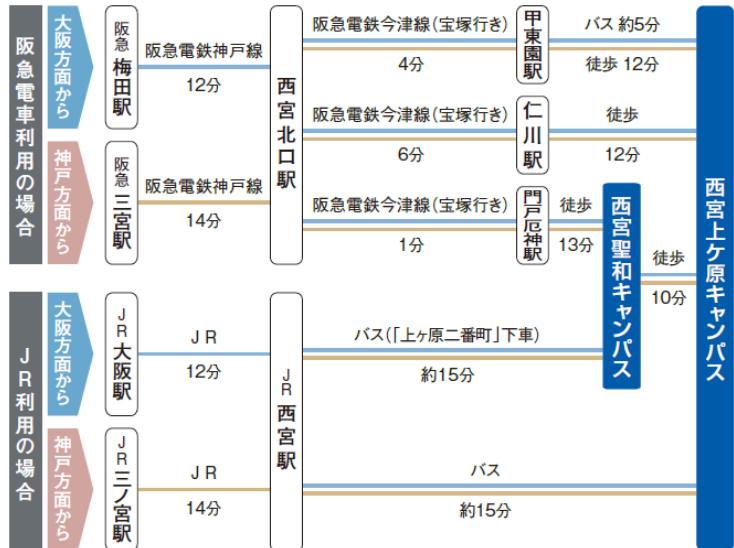
口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

6. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

7. 発表のキャンセルと無断欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。



第 48 回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長 常田稔

日本経営システム学会第 48 回全国研究発表大会が 2012 年 6 月 2 日 (土)～3 日 (日)、統一論題「ネットワーク時代の経営システム」のもとに、早稲田大学で開催されました。最初に、東京大学教授西成活裕氏に基調講演「渋滞学と経営システム」と題してネットワーク・シミュレーションを活用した渋滞学とその経営システム学への応用を、日本生産性本部前理事長谷口恒明氏に特別講演「日本の生産性をつくる」と題して日本という社会的ネットワークにおける生産性運動のあり方を、提示していただき、参加者と講演者の間で活発な討論が交わされました。ただ、残念なことに討議の時間は不足気味でありました。今後の大会プログラムの時間配分に一考を要することと思われます。引き続き、統一論題に対する研究発表 6 件、自由論題に対する研究発表 58 件 (うち学生発表 24 件) の講演があり、やはり活発な討議がなされました。

大会のべ参加者は 140 名超、懇親会参加者は 70 名超でした。1 日目と 2 日目で会場が変わる等会場設営上の不都合があったにもかかわらず、今大会が混乱もなく運営できたのは、ひとえに大会実行委員各位の献身的な働きと会員諸氏のご協力によるものでありました。ここにあつくお礼申し上げます。

最後に、今本大会には日本経済学会連合からの学会会合費補助 (5 万円) が交付されたことを付記いたします。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 山下 洋史

平成 24 年度第 48 回全国研究発表大会（於：早稲田大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記の 2 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告いたします。

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 「在庫低減と生産平準化の調和モデル」 | 栗原剛(明治大学) |
| 2. 「ポーター仮説の成立条件—環境効率性に着目した実証研究—」 | 坂内芽以子(青山学院大学) |

平成 23 年度第 5 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2012 年 5 月 19 日（土）、15 時 00 分～17 時 30 分
- II. 開催場所：東海大学 高輪校舎 1 号館 3 階会議室
- III. 出席者：松丸、常田、椎原、小田部、石井、上原、佐藤、西口、野々山、福井、松岡、山下、金子、鄭、高橋、立川、羽田、林、毛利、柳田 監事）田畑 （敬称略）
- IV. 議決事項
 1. 平成 23 年度第 4 回理事会議事録の確認（西口）：平成 23 年度第 4 回議事録の内容が報告され、承認された。
 2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 538 名、学生会員 126 名、賛助会員 1 社となった。
- V. 協議事項
 1. 会則および役員選出規定の改定について（松岡）：会則および役員選出規定の改定案について説明がなされた。修正した結果を理事会メンバーにメールで送信し最終確認をしたうえで次の理事会で議決し、総会での承認を得ることとした。
 2. 第 48 回全国研究発表大会の準備状況について（常田）：第 48 回全国研究大会に対する準備状況に関し、64 件の発表申し込みと日本経済学会連合の補助金の獲得についての説明がなされ、了承された。また、外部団体から依頼のあったチラシの設置依頼については、大会実行委員会に一任することになった。
 3. 第 50 回以降の全国研究発表大会の運営について（椎原）：支部のない地域で大会が開催される場合に、大会実行委員長より要請があれば、大会委員会が中心となって実行委員会に加わり支援をすることの提案があり、承認された。支部のある地域については、従来どおり支部にお願いする。
 4. 第 33 回通常総会議案書について（西口）：第 33 回通常総会議案書に基づき、平成 24 年度通常総会議案書の内容について説明がなされ一部修正の上、承認された。今後、修正が必要な場合は、会長と総務委員長に一任された。
 5. 平成 23 年度決算・平成 24 年度予算（上原）：平成 23 年度決算報告ならびに平成 24 年度予算案について報告がなされた。慎重な審議がなされ、一部修正のうえ承認された。
 6. 総会での役割分担について（西口）：第 33 回通常総会における役割分担について検討した。議長は総務委員長（西口）が担当し、第一号議案と第三号議案の説明者は副会長（椎原）、第二号議案と第四号議案は財務委員長（上原）と監査（田畑）が担当することとなった。司会、書記、議事録署名人の選出については、会長と総務委員長に一任することが承認された。
 7. 学会賞・論文奨励賞について（山下）：平成 23 年度の学会賞・論文奨励賞の該当者はいないとの報告がなされ、承認された。この状況を配慮し、「学会賞・論文奨励賞推薦ワーキンググループ」の設置の提案があり、承認された。また、学生発表における表彰は、ファーストオーサーが口頭発表の学生のものを対象とすることで、承認された。第 49 回大会以降に適用できるように準備することになった。
 8. IJAMS の電子ジャーナル化について（毛利）：Vol.4 より IJAMS の電子ジャーナル化を予定していたが、科学技術振興機構の審査時期が 10 月に変更となったため、今回は従来どおり紙ベースで発行することとし、電子化は来年の発行の Vol.5 からとすることで、承認された。
- VI. 報告事項
 1. 他学会への協賛等について（西口）：他学会への協賛について報告がなされた。

2. 創立 30 周年記念出版の販売状況について（椎原）：創立 30 周年記念出版の販売状況について報告がなされた。
3. 他学会への申し入れについて（椎原）：本学会の発表申し込み用の文書が他学会で流用されており、そのファイルに当学会名が記載されたままになっていることがわかった。そこで、当該学会に注意を促す申し入れをしたことについて報告がなされた。

平成 24 年度第 1 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2012 年 6 月 2 日（土）、12 時 00 分～13 時 00 分
- II. 開催場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 14 号館 8 階 801 室
- III. 出席者：松丸、常田、小田部、椎原、浅井、石井、石原、板倉、上原、上野、西口、野々山、福井、松岡、山下、石田、今井、金子、木全、塩出、鄭、杉田、高橋、中桐、野口、羽田、林、原田、松田、宮下、毛利 監事）小田、田畑（敬称略）
- IV. 議決事項
 1. 平成 23 年度第 5 回理事会議事録の確認（西口）：平成 23 年度第 5 回議事録の内容が報告され、承認された。
 2. 会則および役員選出規定の改定について（松岡）：会則および役員選出規定の改定案について説明がなされ、一部修正の上承認された。この案をもって、通常総会で承認を得ることとした。
 3. 第 33 回通常総会議案書について（西口）：通常総会議案書に基づいて第 33 回平成 24 年度通常総会議案書(案)が提案され、承認された。
 4. 会員の入退会（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 538 名、学生会員 127 名、賛助会員 1 社となった。
- V. 協議事項
 1. 第 48 回全国研究発表大会の準備状況について（常田）：第 48 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ、承認された。
 2. 第 49 回全国研究発表大会の準備状況について（野々山、福井）：準備状況の説明がなされ、承認された。なお、発表申込、発表原稿締切の期日については、資料の日程よりも遅らせることになった。なお、第 50 回大会は東洋大学（島田裕次実行委員長）で開催予定である。
 3. 役員選出委員会の設置について（松丸）：役員選出委員会の設置について説明がなされ、西口理事が委員長に推薦され、承認された。また、構成委員については次回理事会にて西口委員長より提案することで承認された。
- VI. 報告事項
 1. 評議員会について（松丸）：理事会に先立ち、評議員会が開催されたことが報告された。
 2. 研究部会の活動状況について（板倉）：研究部会の活動について説明がなされた。
 3. 第 4 回横幹連合総合シンポジウム（板倉）：横幹連合のシンポジウムが、11 月 1 日～2 日に日本大学の津田沼キャンパスで開催される旨の報告があった。

地域デザイン研究部会のお知らせ

日時：11 月 17 日(土)14:00～17:00

会場：明治大学お茶の水キャンパス 紫紺館 3 階 S4 会議室

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

概要：共通テーマ「地域デザインの新機軸」

1. 斎藤毅憲（関東学院大学） 「地域デザインにおけるマネジメントの重要性に関する考察
—横浜市の事例を捉えて」
2. 庄司真人（高千穂大学） 「地域デザインとキャラクター」
3. 磯田周祐（多摩大学大学院） 「小豆島の観光地化戦略～瀬戸内の資源力と小豆島～」

懇親会：終了後、懇親会を開催予定です。

参加お申込み先：香川大学大学院地域マネジメント研究科板倉研究室(担当:中山、吉田)office@italabo.com
まで、お名前、ご所属、メールアドレス、研究会の出欠、懇親会の出欠をメールにてお送りください。

入会者リスト

(2011. 12. 4～2012. 6. 2)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
上原 宏敏	パナソニック (株)	三宅 賢治	(株) ピーエムティー
岩瀧 敏昭	明治大学	前川 知浩	サントリーホールディングス (株)
棟近 雅彦	早稲田大学	松田 一敬	(合同) SARR
立川 大和	戸板女子短期大学	向 正道	新日鉄ソリューションズ (株)
大川原 文明	(株) 日立システムズ	吉田 哲朗	(株) しんきん信託銀行
久保 裕史	千葉工業大学	雪田 崇史	三井化学 (株)
大内 紀知	青山学院大学	梶山 朋子	青山学院大学
伊福 涉		宮沢 悟	
山内 貴弘	日本アイビーエム (株)	平田 貞代	富士通 (株)・法政大学
加藤 和彦	千葉工業大学	松本 毅	大阪ガス (株)
堀池 正人	サンディスク (株)	羽森 寛	オー・エイチ・ティー (株)
田中 宏和	静岡大学	周 鳴諭	(株) 日立ソリューションズ
矢尾板 操	福島大学 大学院		

2. 学生会員から正会員に変更

氏名	所属	氏名	所属
高橋 啓	早稲田大学 大学院	坂井 俊祐	足立区総務部
寄崎 舞音	(株) 太平エンジニアリング	臧 巍	早稲田大学 大学院
前田 瞬	北照高等学校	熊坂 治	(株) 産業革新研究所

3. 学生会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
貝沼 義人	愛知工業大学 大学院	山元 明彦	立命館大学 大学院
崔 香月	愛知工業大学 大学院	井田 一成	首都大学東京 大学院
張 元隆	愛知工業大学 大学院	古屋 宏幸	早稲田大学 大学院
鄭 偉	愛知工業大学 大学院	彭 昊	愛知工業大学 大学院
新井 雄大	青山学院大学 大学院	張 琳琳	東海大学 大学院
坂内 芽以子	青山学院大学 大学院	油井 毅	大阪府立大学 大学院
笹川 元輝	青山学院大学 大学院	Jose Luis Castillo Perez	長岡技術科学大学 大学院
田山 論	早稲田大学 大学院	黒田 竜広	大阪府立大学 大学院
鳥居 壮志郎	早稲田大学 大学院	左 飛鳴	愛知工業大学 大学院
松島 和史	東京大学 大学院	呂 海涛	県立広島大学 大学院

学会会員用メーリングリストの登録のお願い

日本経営システム学会では、全学会会員用メーリングリスト (jams-ml@starfox.is.oit.ac.jp) により、全国研究大会、研究部会等の各種案内メールを定期的にご送付させていただきます。本学会会員の皆様は、メーリングリストへの登録をお願い致します。メーリングリストの登録は、「所属、氏名、メールアドレス」を mimai@sozo.ac.jp (担当：創造大学 今井) までご連絡下さい。また、登録済みメールアドレスに変更のあった場合もメールにて変更連絡をお願い致します。

受付番号 _____

日本経営システム学会 研究発表申込書

平成24年度 第49回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ()	2. ()
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)		代表者名: ()

発表要旨 (200字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					
-----------------	--	--	--	--	--

- 注：1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
 2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
 3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください。



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp